

総合かぜ薬 **モーリン® ホワイト** 【非ピリン系】

かぜの諸症状には、発熱、悪寒、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み等があります。モーリンホワイトは、これらの症状に有効な各種の成分を配合した総合かぜ薬です。

解熱作用のある動物性生薬のゴオウと地竜をはじめ、抗炎症作用のある植物性生薬のカンゾウ、非ピリン系解熱鎮痛剤、鎮咳剤、気管支拡張剤、抗ヒスタミン剤、ビタミン剤等を配合し、かぜの諸症状の緩和に効果をあらわします。

【特 長】

- 解熱作用生薬のゴオウと地竜を配合
- かぜにより消耗した体力を回復させる  
ベンフォチアミン配合
- のどの痛み等の炎症を抑えるカンゾウを配合
- 胃粘膜保護剤を配合

 使用上の注意

 **してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人には服用しないこと
  - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）
3. 授乳中の人には服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
4. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気があらわれることがある。）
5. 服用時は飲酒しないこと
6. 長期連用しないこと



**相談すること**

1. 次の人には服用前に医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (6) 次の症状のある人。 高熱、むくみ、排尿困難
  - (7) 次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位  | 症 状        |
|-------|------------|
| 皮 膚   | 発疹・発赤、かゆみ  |
| 消 化 器 | 悪心・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい        |
| そ の 他 | 排尿困難       |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称                                                    | 症 状                                                                                                            |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ショック<br>(アナフィラキシー)                                       | 服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。                                                    |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブンス・ジョンソン症候群)、<br>中毒性表皮壊死症<br>(ライエル症候群) | 高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。                                                              |
| 肝機能障害                                                    | 全身のだるさ、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）等があらわれる。                                                                                 |
| 間質性肺炎                                                    | 空せき（たんを伴わないせき）を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。（これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。） |
| 偽アルドステロン症                                                | 尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。                                                            |
| ぜんそく                                                     |                                                                                                                |

(2)5～6回服用しても症状がよくならない場合  
3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること  
便秘、口のかわき

#### 効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

#### 用法及び用量

毎食後なるべく30分以内に服用してください。

| 年 齢       | 1回量         | 1日服用回数 |
|-----------|-------------|--------|
| 成人(15才以上) | 2カプセル       | 3回     |
| 7才以上15才未満 | 1カプセル       |        |
| 7才未満      | 服用しないでください。 |        |

#### 〈用法及び用量に関連する注意〉

- (1)用法及び用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)カプセルの取り出し方  
右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりしますと食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



#### 成分及び分量 1日量(6カプセル)中

| 成 分                              | 分 量                             | は た ら き                                                          |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| カンゾウエキス末                         | 142.86mg<br>(原生薬換算量<br>1,000mg) | せきをしずめ、たんを出しやすくし、のど等にかかる炎症を抑える生薬です。                              |
| ゴオウ                              | 3mg                             | ウシの胆嚢もしくは胆管中に生じた生薬です。主成分はビリルビン系色素、胆汁酸で、解熱作用があります。                |
| 地竜乾燥エキス                          | 129mg<br>(原生薬換算量<br>993.3mg)    | 解熱作用のある動物性の生薬です。                                                 |
| ベンフォチアミン（ビタミンB <sub>1</sub> 誘導体） | 10mg                            | 吸収のよいビタミンB <sub>1</sub> 誘導体で、かぜにより消耗したビタミンB <sub>1</sub> を補給します。 |
| アセトアミノフェン                        | 600mg                           | 非ピリン系。熱や痛みの中枢に作用し、解熱・鎮痛効果をあらわします。                                |
| マレイン酸クロルフェニラミン                   | 7.5mg                           | 鼻・のど等にかかる炎症を抑え、鼻水、鼻づまり、くしゃみ等を抑えます。                               |
| リン酸ジヒドロコデイン                      | 24mg                            | せきの中枢に働いて、せきをしずめます。                                              |
| dl-塩酸メチルエフェドリン                   | 60mg                            | 気管支をひろげ、せきをしずめて呼吸を楽にします。                                         |
| 無水カフェイン                          | 75mg                            | 脳の血管に働いて、頭痛をやわらげます。                                              |
| 酸化マグネシウム                         | 140mg                           | 胃酸を中和し、胃粘膜を保護します。                                                |

添加物として、バレイショデンプン、炭酸Ca、ステアリン酸Ca、ゼラチン、酸化チタン、ラウリル硫酸Na、ステアリン酸Mgを含有します。

#### 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れかえないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4)期限を過ぎた製品は服用しないこと。

#### お問い合わせは

常盤薬品工業株式会社

お客さま相談室 ☎ 0120-875-710まで

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

☎ 0120-149-931

発売元



株式会社 太陽薬品

大阪府高槻市野見町1番18号

製造販売元

常盤薬品工業株式会社

大阪府中央区安土町3-5-12